新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の実施結果（令和8年度）

事業評価
1. 非常に有効であった。
2. 有効であった。
3. 有効とは言えない。

計画（PLAN）			実施（DO）		評価（CHECK）										改善（ACTION）
No	事業名	事業概要	実績額 単位：円	取組内容	本事業におけるKPI・課題・主な事業費								外部有識者からの評価		今後の取組
													事業評価	意見	
1	岩出駅前活性化事業	岩出駅前に観光案内所兼バス発着所を整備し、岩出駅前から観光施設が集約する根来地域への観光周遊を促進するとともに、付加価値の高い観光情報の提供、公共交通機関と連携したイベントの実施や、地域住民と観光客の交流の機会創出により、交流人口を拡大し、地域経済の活性化を図る。 岩出駅を訪れる旅行客や、ビジネス客をターゲットに、岩出市の観光スポットや飲食店などを紹介する。また案内所をバスの出発地点とすることで、効果的に岩出市の観光スポット等をめぐる仕組みを構築する。加えてSNSやHP等で簡単に情報が収集できる昨今においては、わざわざ観光案内所に来て情報を収集する価値が低下していることから、他の施設との差別化を図り、観光案内所の活性化につなげるため、「観光案内所に行かなければ入手できない情報」「SNSやHP等では入手できない情報」「最新の旬な情報」など、付加価値の高い情報提供機能を備えた施設とする。	令和7年度 149,015,778 （交付金充当額 44,488,395）	令和7年度に実施した建築工事により、観光案内所を完成させた。また、施設管理委託のプロポーザルを行い、業者を決定。令和8年5月の開所に向けた準備を行った。観光情報を収集するため、地域おこし協力隊を募集し、2名を採用した。外部の視点から市内の飲食店の掘り起こしを行った。	本事業におけるKPI（単位）		事業開始前（R6）		R7	R8	R9	R10	R11	R6→R7増加分	2. 有効であった。	令和7年度末に建物が完成したため、年度中の観光案内所利用客や観光案内所イベントの実績はないが、地域おこし協力隊の採用、完成予定の観光案内所や道の駅など市の観光PRに取り組み、観光客、特に道の駅への来訪について有効であったと考えられる。 今後は、観光案内所利用客数やイベント回数など目標達成に向け、来訪者と地域住民の交流拠点として積極的な活用やPRに取り組んでいただきたい。	5月1日に完成記念式典を開催し、翌2日にはオープニングフェスタを実施して、本格的な運営を開始する。観光案内所では体験型コンテンツの提供を行うとともに、「地域のリビングルーム」をコンセプトに、来訪者、地域住民、交通機関、民間サービスをつなぐ拠点として運営を行う。単に観光情報を案内するだけでなく、人が立ち寄り、滞在し、次の行き先を考えたくなる場として育てていけるよう、継続的に改善を図る運営体制を構築していく。
					指標	観光案内所利用客数（人）	0	目標値	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	5,000			
								実績値	0					0			
						道の駅ねごろ歴史の丘における年間売上（千円）	60,139	目標値	65,139	70,139	75,139	80,139	85,139	5,000			
								実績値	104,084					43,945			
						市内観光入込客数（人）	1,429,749	目標値	1,529,749	1,629,749	1,729,749	1,829,749	1,929,749	100,000			
								実績値	1,231,033					△ 198,716			
						観光案内所年間イベント回数（回）	0	目標値	3	3	3	3	3	3			
								実績値	0					0			
						バスの年間運送収入（千円）	39,139	目標値	39,643	40,147	40,651	41,155	41,659	504			
								実績値	50,454					11,315			
					主な事業費（単位：千円）		岩出駅前活性化事業：149,016千円										